

教科名	公民	科目名	政治・経済	履修クラス	3年自由選択
				担当者	平栗 幹子
使用教科書	「高等学校 改訂版 政治・経済」 第一学習社			履修単位数	2
副教材等	「最新 政治・経済資料集 2010」 第一学習社 「政治・経済ノート」				

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
現代社会が抱える様々な課題を認識し、それらに対して主体的に関わることのできる能力と態度を身につけさせる。そのために、政治、経済、社会等の分野について、基礎的な知識を確実にし、時事問題にも関心を持たせる。	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査の得点 提出物（ノート、ワークシート等）の点数 授業に取り組み姿勢などの平常点 以上について、総合的に評価する。

年間授業計画			
月	予定時数	単元	学習内容・学習活動
4	中間考査まで 12	現代の政治	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治の基本原則 政治と法の機能、人権保障と法の支配、議会制民主主義と政治の特質 日本国憲法の基本原則 基本的人権の保障と新しい人権、国会の組織と機能、内閣の機構と機能、裁判所の機能と人権保障
5			<ul style="list-style-type: none"> 地方自治制度と住民の権利 政党政治と選挙、世論と現代社会の課題 現代の国際政治と日本 国際政治の動向、国際社会と国際法、国際連合の役割と国際協力等
6	期末考査まで 14	現代の政治	<ul style="list-style-type: none"> 経済社会の変容と経済のしくみ 資本主義経済の発展と社会主義経済の変容、経済主体と経済活動、市場経済の機能と限界、経済成長と景気変動 財政のしくみとはたらき 資本の循環と金融機関のはたらき、物価の動き、日本経済の歩み
7			<ul style="list-style-type: none"> 日本の農業の現状と課題 ・ 消費者問題 ・ 労働問題と労働関係の改善 ・ 社会保障制度の充実 国民経済と国際経済 国際経済のしくみと現状、国際経済の諸問題と日本の役割等
9	中間考査まで 14	現代の経済	<ul style="list-style-type: none"> 現代日本の政治や経済の諸課題 国際社会の政治や経済の諸課題
10			
11	学期末考査まで 4	現代社会の諸課題	
12			
1			

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
<ul style="list-style-type: none"> 受験に必要な学力の養成にも配慮しながら、入試問題演習などにも取り組んでいきます。 レポート作成、ワークシートなどを適宜組み込むので、主体的に学習へ取り組んでほしいです。また、AO受験や推薦受験のための、小論文作成力も付けていきたいと考えています。 学習が授業内だけに終わらず、日常的に社会的な事柄に関心に向け、メディアに対して積極的に接することを望みます。

